

2020年9月17日  
東海旅客鉄道株式会社

## 可児市内大森発生土仮置き場における 環境の調査及び影響検討の結果の更新と環境保全について

中央新幹線建設に伴い、当社が事業主体として計画している発生土置き場においては、環境の調査及び影響検討の結果と環境保全の具体的な内容について、公表する旨を環境影響評価書でお示ししています。

本年3月31日に受領した知事意見書を踏まえ、2019年10月に公表した「可児市内大森発生土仮置き場における環境の調査及び影響検討の結果について」を更新し、環境保全措置を具体化した内容を「可児市内大森発生土仮置き場における環境保全について」として取りまとめました。それらの内容を地元の皆様へお知らせしたうえで、関係自治体に送付しましたのでお知らせいたします。

1. 「可児市内大森発生土仮置き場における環境の調査及び影響検討の結果について」において、知事意見書を踏まえ、更新した主な内容
  - ・建設機械の稼働における大気質、騒音、振動、動物、生態系及び温室効果ガスに関する調査及び影響検討の結果
  - ・資材及び機械の運搬に用いる車両の運行における大気質、騒音、振動、動物、生態系及び温室効果ガスに関する調査及び影響検討の結果
  - ・発生土仮置き場の設置における水質、動物、植物、生態系、景観及び人と自然との触れ合いの活動の場に関する調査及び影響検討の結果
  
2. 「可児市内大森発生土仮置き場における環境保全について」の内容
  - ・工事の概要
  - ・環境保全措置の計画
  - ・事後調査及びモニタリング計画
  - ・発生土仮置き場の管理計画
  
3. その他  
上記の資料については、当社のホームページに掲載します。